ショーン・ビュセツト

ニックネーム：漆黒の神風

身長：190cm

体重：110kg

生年月日：1977年4月22日

出身地：アメリカ・マサチューセッツ州

フェイス：ニュートラル

ファイトスタイル：ハードコア

選手のイメージ：ジョン・シナに似た感じのイメージ。ノースリーブのTシャツにハーフパンツで戦う

必殺技：シュバイン・レッドライン（左腕をロックしてのシュバイン）、ザ・クラッシュ（スーパーフライ）

愛着のある技：スーパーキック、DDT（表裏両方使う）、ハンティングスラム（デスパレードドライバー）、シュバイン、スピア、パーシュート・バレット（ぶっこ抜きジャーマン）

決め台詞、口癖：なし

団体経歴及びデビュー年月日：2002年XAWでデビュー RWE VPG PreMIX（現XIMIX）

ベルト遍歴：ボンヌフサークレット、WGW世界アブソリュート

プロフィール：漆黒の神風と言う非情に満ちたキャラクター
ECWに憧れ、バックヤードレスリングで経験を積んでいた。
その後、いくつかの団体を転戦したのち、2003年VPGに入団。

ハードコア必要論を語るキャラとして名を馳せ、PANK!でも試合をしたことがある。
ReMIXに入団するが、自らのキャラを否定され、試合でも結果が出せず。
その後PreMIXがXIMIXに入ると、成功を収めるKIDやDKと言ったレスラーに憎しみに満ちたような妬みを抱き、

漆黒の神風となって、KIDとヘル・イン・ア・セルで戦う前のDKをバックステージで襲撃し血祭りに挙げ、その凶悪性を解き放った。その漆黒の神風と言う度を越した過激なキャラが話題を呼ぶ。
XIMIXを業界で最も価値の高い団体と見ており、その団体のトップであるKIDの首を狙うが、未だにKIDには認めてもらえず。
KIDに3度目の挑戦を果たすも敗北、さらにKIDはその日の前回の興行で手に入れた挑戦者決定権を強引に発動し、ラダーマッチで自ら再び防衛戦に挑む、思わぬチャンスを物にせんと奮闘したショーンだがここでも敗北、1日に2度もKIDに負ける屈辱を喫する。

その後はジャッカルのスタンガン攻撃で言動が幼稚化したり、ファンに自らの進退の在り方を募ったりなどの行動が見られたが、さほど目立った存在にはなっていない。